別表（２－５）

カリキュラム編成表（授業科目等の概要）

令和2年度　商業実務専門課程　（診療情報管理士専攻学科）

専門・一般		年次	学期	科目区分	分類 必修	分類 選択必修	分類 自由選択	授業科目名	授業科目概要	授業時数	単位数	授業方法 講義	授業方法 演習	授業方法 実験・実習・実技
専門	基礎医学知識の習得	1	前期	専門	○			臨床医学各論ⅢA	原因別、部位別等に分類されている各疾病の特徴や症状、治療法を学ぶ	45	3	○		
		1	後期	専門	○			臨床医学各論ⅢB	原因別、部位別等に分類されている各疾病の特徴や症状、治療法を学ぶ	45	3	○		
		1	後期	専門			○	試験対策演習ⅢA	診療情報管理士の試験合格に向けて演習問題等取り組む	90	3		○	
		1	後期	専門			○	試験対策演習ⅢB	診療情報管理士の試験合格に向けて演習問題等取り組む	90	3		○	
		1	前期	専門	○			基礎医学対策ⅢA	基礎医学の復習と試験に向けての対策を行う	60	2		○	
	専門医学知識の習得	1	前期	専門	○			医療管理各論ⅢA	病院経営に重要な診療情報の活用に関するしくみを学ぶ	30	2	○		
		1	前期	専門	○			医療管理各論ⅢB	病院経営に重要な診療情報の活用に関するしくみを学ぶ	30	2	○		
		1	前期	専門	○			医療統計学ⅢＡ	診療情報を管理・分析し、病院経営に役立てる様々な統計方法を学ぶ	30	1		○	
		1	後期	専門	○			専門分野対策ⅢA	専門分野の復習と試験に向けての対策を行う	60	2		○	
	コーディング能力の習得	1	前期	専門	○			分類法ⅢA	ICD－10の各章に沿った分類と使用方法について学ぶ	60	2		○	
		1	後期	専門	○			分類法ⅢB	ICD－10の各章に沿った分類と使用方法について学ぶ	30	1		○	
		1	前期	専門	○			国際疾病分類概論ⅢA	国際疾病分類（ICD）の概要やその意義などについて学ぶ	30	1		○	
		1	前期	専門	○			DPC演習ⅢＡ	DPCの概要やその使用方法について学ぶ	30	1		○	
	接遇、マナーの習得	1	前期	専門			○	秘書実務ⅢA	社会人として必要なビジネスマナーや心構えのより高度な考え方を学ぶ	30	1		○	
	実務研修による現場能力の習得	1	前期	専門	○			実習指導ⅢA	医療機関に出る前の心構えと基本的実習の流れを学ぶ	15	1	○		
		1	後期	専門	○			病院実習ⅢA	机上で学んだことを医療機関にて実践する	90	2			○
		1	後期	専門	○			総合病院研究ⅢA	最先端の病院を見学し、研究・発表することにより診療情報管理のしくみや病院経営などについて学ぶ	45	1			○
					合計				17 科目	810 単位時間		31	単位）	

卒業要件及び履修方法	授業期間等		
卒業要件：３１単位取得　　GPA　２．０以上　　必修科目を取得していること	１学年の学期区分	2	期
	１学期の授業期間	15	週

診療情報管理士専攻 学科　　1　　年

科 目 名	臨床医学各論ⅢA							学期	前　　期
担当教員	金森、梶浦、田近	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	3
学習目的	基礎医学と臨床医学について学習する								
授業内容	病気の原因、病態、診断、治療、予防、予後について人体の仕組みから学ぶ								
学習目標	病気に関してどのような診断方法・治療方法があるかを理解する								
使用テキスト	診療情報管理Ⅰ（基礎・医学編）第8版 診療情報管理士問題集(基礎・医学編）								

週数	授業計画	事前・事後の学習	
1	感染症および寄生虫症、腸感染症、結核、人畜共通細菌性疾患	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP197～212まで読んでくる
		【事後】	小プリント実施
2	その他の細菌性疾患,主として性的伝播様式をとる感染症,スピロヘータ,クラミジア,リケッチア	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP213～P233まで読んでくる
		【事後】	小プリント実施
3	中枢神経系ウイルス感染症、その他のウイルス疾患、真菌、原虫、ぜん虫	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP234～P262まで読んでくる
		【事後】	小プリント実施
4	貧血	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP319～P341まで読んでくる
		【事後】	小プリント実施
5	血液及び造血器の疾患、免疫機構の障害、甲状腺障害、糖尿病	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP342～P369まで読んでくる
		【事後】	小プリント実施
6	栄養失調、肥満、代謝障害	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP370～P390まで読んでくる
		【事後】	小プリント実施
7	新生物、悪性新生物(口唇～皮膚）	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP265～P292まで読んでくる
		【事後】	小プリント実施
8	悪性新生物（中皮及び軟部組織～上皮内）、良性新生物	【事前】	診療情報管理ⅠテキストP293～P318まで読んでくる
		【事後】	小プリント 実施
9		【事前】	
		【事後】	
10		【事前】	
		【事後】	
11		【事前】	
		【事後】	
12		【事前】	
		【事後】	
13		【事前】	
		【事後】	
14		【事前】	
		【事後】	
15		【事前】	
		【事後】	

	評価項目/割合	評 価 内 容
評価基準	1. 課　題　30 %	課題の提出 期限 完成度を考慮する
	2. 授業姿勢　30 %	積極的に授業に参加する姿勢
	3. テストその他　40 %	修了試験
	課題･テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。	
目標検定・課外授業実施予定・その他	診療情報管理士認定試験（2月）	

診療情報管理士専攻 学科　　1　　年

科 目 名	臨床医学各論ⅢB							学期	後　　期
担当教員	金森、田仲、田近、高橋	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	3
学習目的	基礎医学と臨床医学について学習する								
授業内容	病気の原因、病態、診断、治療、予防、予後について人体の仕組みから学ぶ								
学習目標	病気に関してどのような診断方法・治療方法があるかを理解する								
使用テキスト	診療情報管理Ⅰ（基礎・医学編）第8版 診療情報管理士問題集(基礎・医学編)								

週数	授業計画	事前・事後の学習	
1	精神および行動の障害、神経の疾患①	【事前】	診療情報管理Ⅰテキスト P391～P432まで読んでくる
		【事後】	小プリント実施
2	神経の疾患②、眼及び付属器の疾患、耳及び乳様突起の疾患	【事前】	診療情報管理Ⅰテキスト P433～P472まで読んでくる
		【事後】	小プリント実施
3	循環器系の疾患、リウマチ性心疾患、肺性心疾患	【事前】	診療情報管理Ⅰテキスト P473～P509まで読んでくる
		【事後】	小プリント実施
4	脳血管疾患、リンパ節の疾患、呼吸器系疾患	【事前】	診療情報管理Ⅰテキスト P510～P548まで読んでくる
		【事後】	小プリント実施
5	上気道疾患、呼吸器系のその他の他の疾患	【事前】	診療情報管理Ⅰテキスト P545～P584まで読んでくる
		【事後】	小プリント実施
6	消化器系の疾患、非感染性腸炎、腸のその他疾患、肝炎	【事前】	診療情報管理Ⅰテキスト P585～P622まで読んでくる
		【事後】	小プリント実施
7	胆のう、胆管の障害、腎不全、尿路結石	【事前】	診療情報管理Ⅰテキスト P623～P667まで読んでくる
		【事後】	小プリント実施
8	男性、女性の生殖器の疾患	【事前】	診療情報管理Ⅰテキスト P668～P688まで読んでくる
		【事後】	小プリント 実施
9		【事前】	
		【事後】	
10		【事前】	
		【事後】	
11		【事前】	
		【事後】	
12		【事前】	
		【事後】	
13		【事前】	
		【事後】	
14		【事前】	
		【事後】	
15		【事前】	
		【事後】	

	評価項目/割合		評 価 内 容
評価基準	1. 課　題	30 %	課題の提出 期限 完成度を考慮する
	2. 授業姿勢	30 %	積極的に授業に参加する姿勢
	3. テストその他	40 %	修了試験
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。		
目標検定・課外授業実施予定・その他	診療情報管理士認定試験（2月）		

診療情報管理士専攻 学科　　1　　年

科 目 名	試験対策演習ⅢA							学期	後　　期
担当教員	大矢　恵	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	自由選択	単位数	3
学習目的	診療情報管理士認定試験合格のための演習問題を実施し、受験態勢の万全を期する。								
授業内容	受験対策の一環として、2年次、専攻科で受講している基礎医学、専門のすべてについて、理解を深め、小テストで再認識する。								
学習目標	診療情報管理士問題集から新たな知識を得て、受験への意識を高め診療情報管理士認定試験に合格する。								
使用テキスト	診療情報管理テキストⅠ、Ⅱ　診療情報管理問題集　各教員の資料								

週数	授業計画
1	総合模擬試験
2	第1回基礎医学模擬試験と解説
3	第2回基礎医学模擬試験と解説
4	第3回基礎医学模擬試験と解説
5	第4回基礎医学模擬試験と解説
6	第5回基礎医学模擬試験と解説
7	第6回基礎医学模擬試験と解説
8	総合模擬試験
9	第7回基礎医学模擬試験と解説
10	第8回基礎医学模擬試験と解説
11	第9回基礎医学模擬試験と解説
12	第10回基礎医学模擬試験と解説
13	第11回基礎医学模擬試験と解説
14	第12回基礎医学模擬試験と解説
15	総合模擬試験

	評価項目/割合	評 価 内 容
評価基準	1. 課　題　30 %	課題の提出 期限 完成度を考慮する 小テストの評価
	2. 授業姿勢　30 %	積極的に授業に参加する姿勢
	3. テストその　40 %	修了試験
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。	
目標検定・課外授業実施予定・そ	診療情報管理士認定試験（2月）	

診療情報管理士専攻 学科　　1　　年

科 目 名	試験対策演習ⅢB							学期	後　　期
担当教員	大矢　恵	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	自由選択	単位数	3
学習目的	診療情報管理士認定試験合格のための演習問題を実施し、受験態勢の万全を期する。								
授業内容	受験対策の一環として、2年次、専攻科で受講している基礎医学、専門のすべてについて、理解を深め、小テストで再認識する。								
学習目標	診療情報管理士問題集から新たな知識を得て、受験への意識を高め診療情報管理士認定試験に合格する。								
使用テキスト	診療情報管理テキストⅢ、Ⅳ　診療情報管理問題集　各教員の資料								

週数	授業計画
1	総合模擬試験
2	第1回専門分野模擬試験と解説
3	第2回専門分野模擬試験と解説
4	第3回専門分野模擬試験と解説
5	第4回専門分野模擬試験と解説
6	第5回専門分野模擬試験と解説
7	第6回専門分野模擬試験と解説
8	総合模擬試験
9	第7回専門分野模擬試験と解説
10	第8回専門分野模擬試験と解説
11	第9回専門分野模擬試験と解説
12	第10回専門分野模擬試験と解説
13	第11回専門分野模擬試験と解説
14	第12回専門分野模擬試験と解説
15	総合模擬試験

	評価項目/割合	評 価 内 容
評価基準	1. 課　題　30 %	課題の提出 期限 完成度を考慮する 小テストの評価
	2. 授業姿勢　30 %	積極的に授業に参加する姿勢
	3. テストその　40 %	修了試験
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。	
目標検定・課外授業実施予定・そ	診療情報管理士認定試験（2月）	

診療情報管理士専攻 学科　　1　　年

科 目 名	基礎医学対策ⅢA							学期	前　　期
担当教員	大矢　恵	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	必修	単位数	2
学習目的	診療情報管理士認定試験合格のための演習問題を実施し、受験態勢の万全を期する。								
授業内容	受験対策の一環として、2年次、専攻科で受講している基礎医学範囲の理解を深め、小テストで再認識する。								
学習目標	診療情報管理士問題集から新たな知識を得て、受験への意識を高め診療情報管理士認定試験に合格する。								
使用テキスト	診療情報管理テキストⅠ、診療情報管理問題集　各教員の資料								

週数	授業計画
1	1章（医療概論）確認問題・解説
2	2章（人体構造・機能論）確認問題・解説
3	3章（外傷学、先天異常等）確認問題・解説
4	4章（感染症及び寄生虫症）確認問題・解説
5	5章（新生物）確認問題・解説
6	6章（血液・代謝・内分泌等）確認問題・解説
7	7章（精神・脳神経・感覚器等）確認問題・解説
8	8章（循環器・呼吸器系）確認問題・解説
9	9章（消化器・泌尿器系）確認問題・解説
10	10章（周産期系）確認問題・解説
11	11章（皮膚・筋骨格系）確認問題・解説
12	12章（医学用語）確認問題・解説
13	1～4章総合確認問題・解説
14	5～8章総合確認問題・解説
15	9～12章総合確認問題・解説

	評価項目/割合		評　価　内　容
評価基準	1. 課　題	30 %	課題の提出 期限 完成度を考慮する 小テストの評価
	2. 授業姿勢	30 %	積極的に授業に参加する姿勢
	3. テストその	40 %	修了試験
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。		
目標検定・課外授業実施予定・そ	診療情報管理士認定試験（2月）		

診療情報管理士専攻 学科　　1　　年

科 目 名	医療管理各論ⅢA							学期	前　　期
担当教員	大矢　恵	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	2
学習目的	病院の各部門がどのような役割を担って、病院管理、医療安全、医療の質管理をどのように実践しているかを学ぶ								
授業内容	病院の各部門がどのような役割を担っているか、診療部門等の支部門や事務部門・診療部門までの様々な業務内容から医療の質と管理と医療安全を理解する								
学習目標	病院の管理に関わるマネジメントに関する手法を理解でき、医療機関内で実践できる。								
使用テキスト	診療情報管理Ⅲ（専門・診療情報管理編）診療情報管理士教育問題集（専門・診療情報管理編）								

週数	授業計画	事前・事後の学習	
1	病院の経営管理、プロセス	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP63～P79まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
2	財務・経営管理	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP79～P81まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
3	人事・労務管理、施設管理	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP82～P93まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
4	1～3までの関連問題	【事前】	1～3までを復習しておく
		【事後】	まとめ 小テスト実施
5	診療部門、看護部門	【事前】	診療情報管理Ⅲテキストp94～p106まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
6	医療技術部門、診療協力部門、コメディカル部門	【事前】	診療情報管理Ⅲテキストp107～p116まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
7	教育研究部門、診療情報管理部門	【事前】	診療情報管理Ⅲテキストp117～p117まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
8	スタッフ機能事務部門、ライン機能事務部門	【事前】	診療情報管理Ⅲテキストp118～p121まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
9	施設・危機管理部門、労働安全衛生・環境衛生管理部門ほか	【事前】	診療情報管理Ⅲテキストp121～p127まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
10	5～9までの関連問題	【事前】	診療情報管理Ⅲテキス5～9までを復習しておく。
		【事後】	まとめ 小テスト実施
11	医療安全概論、危機管理、ヒューマンエラー	【事前】	診療情報管理Ⅲテキストp128～p141まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
12	医療事故と医事紛争	【事前】	診療情報管理Ⅲテキストp142～p147まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
13	医療の質と保証、チーム医療における診療情報の共有	【事前】	診療情報管理Ⅲテキストp148～p153まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
14	医療の質マネジメント、医療の質評価	【事前】	診療情報管理Ⅲテキストp154～p167まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
15	11～14までの関連問題	【事前】	診療情報管理Ⅲテキスト11～14まで復習しておく。
		【事後】	修了試験 実施

	評価項目/割合		評 価 内 容
評価基準	1. 課　題	30 %	課題の提出 期限 完成度を考慮する 小テストの評価
	2. 授業姿勢	30 %	積極的に授業に参加する姿勢
	3. テストその他	40 %	修了試験
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。		
目標検定・課外授業実施予定・その他	診療情報管理士認定試験（2月）		

診療情報管理士専攻 学科　　1　　年

科 目 名	医療管理各論ⅢB							学期	前　　期
担当教員	大矢　恵	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	2
学習目的	医療の実践の場である病院における診療報酬の流れを理解し、DPCコードとの関連を学ぶ。統計や医療評価指標の理解できることを学ぶ								
授業内容	DPCが何をもたらすか、精度の概要を理解しどのように活用されるかを講義する。								
学習目標	診療録の発生から診療報酬業務の流れを理解し診療情報の管理ができる。DPCコードの意味を理解し実用に際してのイメージができる。経営管理指標を理解できる。								
使用テキスト	診療情報管理Ⅲ（専門・診療情報管理編 診療情報管理士教育問題集（専門・診療情報管理編）								

週数	授業計画	事前・事後の学習	
1	わが国の診療報酬制度の特徴、概要	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP171～P178まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
2	診療報酬制度と診療記録	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP179～P１９３まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
3	ケーキミックス区分法と診断群分類	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP194～P194まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
4	わが国の診断群分類誕生の背景	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP195～P196まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
5	DPC	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP197～P202まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
6	DPCと基礎調査	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP２０３～P220まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
7	DPCと基礎調査包括評価	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP221～P234まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
8	診療情報におけるデータの活用	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP235～P236まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
9	電子カルテデータ、オーダデータと医事会計	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP237～P240まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
10	診療情報管理データと医事会計データ	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP240～P241まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
11	病院の統計資料	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP242～P242まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
12	統計調査と評価指標	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP243～P246まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
13	主な医療評価指標	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP247～P254まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
14	経営管理指標	【事前】	診療情報管理ⅢテキストP255～P257まで読んでくる。
		【事後】	小プリント実施
15	1～14までのまとめ	【事前】	診療情報管理Ⅲテキスト1～14の復習
		【事後】	修了試験実施

	評価項目/割合		評　価　内　容
評価基準	1. 課　題	30 %	課題の提出 期限 完成度を考慮する 小テストの評価
	2. 授業姿勢	30 %	積極的に授業に参加する姿勢
	3. テストその他	40 %	修了試験
	課題･テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。		
目標検定・課外授業実施予定・その他	診療情報管理士認定試験（2月）		

診療情報管理士専攻 学科　　1　　年

科 目 名	医療統計学ⅢA							学期	前　　期
担当教員	若林　恒夫	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	必修	単位数	1
学習目的	データをどのように活用するか学ぶ事で、医学・医療の分野における統計の重要性を理解でき、データを読み取る力を身に付けていくことを学ぶ。								
授業内容	医療分野で必要とされる統計学に関する基礎知識を習得した上で、記述統計、推測統計を医学的な知識も織り交ぜて学ぶ。								
学習目標	目的に応じたグラフを作成できる・代表値や散布度を算出できる。推定や検定の意味を知り実際に行うことができる。								
使用テキスト	診療情報管理（専門課程編） 診療情報管理問題集(専門・診療情報管理編） やさしい統計学								

週数	授業計画
1	2年次振り返り確認テスト
2	医療における統計（データの収集、グラフ化の基本）
3	データの性質とグラフ表現
4	データ種類の要約
5	基本統計量と分布
6	2変量の関係(質的変量と量的変量の関係、相関分析）
7	分布とバラツキ（確率変数、正規分布）
8	推定と仮説及び検定（点推定、区間推定、仮設と検定）
9	各種検定方法、データマイニング、統計のうそと発見
10	病院の統計資料①
11	病院の統計資料②
12	臨床研究の主な手法と医学系研究に関する倫理
13	演習問題①
14	演習問題②
15	総合模擬試験

	評価項目/割合		評　価　内　容
評価基準	1. 課　題	30 %	課題の提出 期限 完成度を考慮する 小テストの評価
	2. 授業姿勢	30 %	積極的に授業に参加する姿勢
	3. テストその	40 %	修了試験
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。		
目標検定・課外授業実施予定・そ	診療情報管理士認定試験（2月）		

診療情報管理士専攻 学科　　1　　年

科 目 名	専門分野対策ⅢA							学期	後　　期
担当教員	大矢　恵	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	必修	単位数	2
学習目的	診療情報管理士認定試験合格のための演習問題を実施し、受験態勢の万全を期する。								
授業内容	受験対策の一環として、2年次、専攻科で受講している専門分野範囲の理解を深め、小テストで再認識する。								
学習目標	診療情報管理士問題集から新たな知識を得て、受験への意識を高め診療情報管理士認定試験に合格する。								
使用テキスト	診療情報管理テキストⅠ、診療情報管理問題集　各教員の資料								

週数	授業計画
1	1章（医療管理総論）確認問題・解説
2	2章（病院管理）確認問題・解説
3	3章（医療保険・介護保険制度）確認問題・解説
4	4章（医療安全・医療の質管理）確認問題・解説
5	5章（保健医療情報学）確認問題・解説
6	6章（統計理論）確認問題・解説
7	7章（病院統計・疾病統計）確認問題・解説
8	8章（法令・諸規則）確認問題・解説
9	9章（診療情報管理士の実務）確認問題・解説
10	10章（DPC・医師事務作業補助者・がん登録）確認問題・解説
11	11章（国際疾病統計分類①）確認問題・解説
12	12章（国際疾病統計分類②）確認問題・解説
13	1～4章総合確認問題・解説
14	5～8章総合確認問題・解説
15	9～12章総合確認問題・解説

	評価項目/割合		評　価　内　容
評価基準	1. 課　題	30 %	課題の提出 期限 完成度を考慮する 小テストの評価
	2. 授業姿勢	30 %	積極的に授業に参加する姿勢
	3. テストその	40 %	修了試験
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。		
目標検定・課外授業実施予定・そ	診療情報管理士認定試験（2月）		

診療情報管理士専攻 学科　　1　　年

科 目 名	分類法ⅢA							学期	前　　期
担当教員	奥村　通子	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	必修	単位数	2
関係実務等	平成20年～平成27年　富山大学医学部附属病院勤務　診療情報管理士室所属								
授業内容	ICD-10の仕組みを理化し、使用に際しての各章の特徴や留意事項を理解し、各章ごとの基本コーディングを習得する。								
学習目的	現場での実践を想定したICD-10コーディング技術、それに関連する腫瘍の分類コードを学ぶ。								
学習目標	各章の構成、各疾患の特徴を習得し国際疾病分類の仕組みを理解し、「内容例示表」「索引表」のルールを理解し、適切な疾病分類が出来る。								
使用テキスト	診療情報管理Ⅳ（専門・分類法編）、診療情報管理士教育問題集（専門・分類法編）、ICD-10								

週数	授業計画
1	コーディングの目的・注意事項・ルール及びシステム整備の条件・ICDを用いる注意事項
2	複数病態分類・複合病態分類・二十分類、用語の定義・索引表の構造・傷病名の構成
3	コーディング全般にわたるガイドライン コーディング演習１（第1章：感染症・寄生虫症）
4	コーデイング演習２（第Ⅲ章：血液・造血器・免疫機構の障害、第Ⅳ章：内分泌・栄養・代謝）
5	コーディング演習３（第Ⅴ章：精神・行動の障害、第Ⅵ：神経系の疾患、第Ⅶ章：眼・附属器の疾患）
6	コーディング演習４（第Ⅴ章：精神・行動の障害、第Ⅵ：神経系の疾患、第Ⅶ章：眼・附属器の疾患）
7	コーディング演習５（第Ⅷ章：耳・乳突起の疾患、第Ⅸ:循環器系の疾患、第Ⅹ章：呼吸器系の疾患）
8	コーディング演習６（第Ⅷ章：耳・乳突起の疾患、第Ⅸ:循環器系の疾患、第Ⅹ章：呼吸器系の疾患）
9	コーディング演習７（第ⅩⅠ章：消化器系の疾患、第ⅩⅡ章：皮膚・皮下組織の疾患、第ⅩⅢ章：呼吸器系の疾患）
10	コーディング演習８（第ⅩⅠ章：消化器系の疾患、第ⅩⅡ章：皮膚・皮下組織の疾患、第ⅩⅢ章：呼吸器系の疾患）
11	コーディング演習９（第ⅩⅠ章：消化器系の疾患、第ⅩⅡ章：皮膚・皮下組織の疾患、第ⅩⅢ章：呼吸器系の疾患）
12	コーディング演習１０（第ⅩⅣ章：腎尿路生殖器系の疾患、第ⅩⅦ章：先天奇形・変形・染色体異常）
13	コーディング演習１１（第ⅩⅣ章：腎尿路生殖器系の疾患、第ⅩⅦ章：先天奇形・変形・染色体異常、第ⅩⅧ：症状・徴候・異常所見・異常検査所見で他に分類されないもの）
14	コーディング演習１２（第Ⅱ章：新生物）
15	コーディング演習１３（第Ⅱ章：新生物）

	評価項目/割合	評 価 内 容
評価基準	1. 課　題　30 %	課題の提出　期限　完成度を考慮する　小テストの評価
	2. 授業姿勢　30 %	積極的に授業に参加する姿勢
	3. テストその他　40 %	修了試験
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。	
目標検定・課外授業実施予定・その他	診療情報管理士認定試験（2月）	

診療情報管理士専攻 学科　　1　　年

科 目 名	分類法ⅢB							学期	後　　期
担当教員	奥村　通子	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	必修	単位数	2
関係実務等	平成20年～平成27年　富山大学医学部附属病院勤務　診療情報管理士室所属								
授業内容	ICD-10の仕組みを理化し、使用に際しての各章の特徴や留意事項を理解し、各章ごとの基本コーディングを習得する。								
学習目的	現場での実践を想定したICD-10コーディング技術、それに関連する腫瘍の分類コードを学ぶ。								
学習目標	各章の構成、各疾患の特徴を習得し国際疾病分類の仕組みを理解し、「内容例示表」「索引表」のルールを理解し、適切な疾病分類が出来る。								
使用テキスト	診療情報管理Ⅳ（専門・分類法編）、診療情報管理士教育問題集（専門・分類法編）								

週数	授業計画
1	コーディング演習１（第ＸＶ章：妊娠・分娩・産褥）
2	コーディング演習２（第ＸⅥ周産期に発生した病態）
3	コーディング演習３（第ＸⅨ章：損傷・中毒・その他の外因の影響）
4	コーディング演習４（第ＸＸ章：障害及び死亡の外因、第ＸＸＩ章：健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用）
5	コーディング演習５（第Ⅰ章、第Ⅲ章、第Ⅳ章）
6	コーディング演習６（第Ⅴ章、第Ⅵ章、第Ⅶ章）
7	コーディング演習７（第Ⅷ章、第Ⅸ章、第Ⅹ章）
8	コーディング演習８（第ＸⅠ章、第ＸⅡ章、第ＸⅢ章）
9	コーディング演習９（第ＸⅣ章、第ＸⅦ章、第ＸⅧ章）
10	コーディング演習１０（第ＸＸⅠ章、第Ⅱ章）
11	コーディング演習１１（第ＸⅤ章、第ＸⅥ章）
12	コーディング演習１２（第ＸⅨ章、第ＸＸ章）
13	コーディング演習１３（原死因コーディング）
14	コーディング演習１４(主要病態の選択、全体の補足）
15	コーディング演習１５（全体の補足）

	評価項目/割合	評 価 内 容
評価基準	1. 課　題　30 %	課題の提出　期限　完成度を考慮する　小テストの評価
	2. 授業姿勢　30 %	積極的に授業に参加する姿勢
	3. テストその他　40 %	修了試験
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。	
目標検定・課外授業実施予定・その他	診療情報管理士認定試験（2月）	

診療情報管理士専攻 学科　　1　　年

科 目 名	国際疾病分類概論ⅢA							学期	前　　期
担当教員	奥村　通子	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	1
学習目的	疾病や手術分類は専門性が求められる業務である。ICD-10の概念、種類、目艇及び診療記の記載内容について、分類コードをつけるための理論と技法を習得する。								
授業内容	1CD-10の特徴と具体的な使用方法を理解し、さらに腫瘍の分類（Mコード）、医療行為の選択など、理論と知識を深め、その活用能力を身に付ける。								
学習目標	国際疾病分類の歴史、意義、使用目的を理解し、「内容例示表」「索引表」の表示や符号が理解できる。主要病態の選択ルールと死亡原因選択ルールを習得する。								
使用テキスト	診療情報管理Ⅳ（専門・分類法編）、診療情報管理士教育問題集（専門・国際疾病分類法編）、ICD-10 第1巻 第3巻								

週数	授業計画	事前・事後の学習	
1	国際疾病分類とわが国の利用	【事前】	診療情報管理ⅣテキストP203～216読んでくる
		【事後】	小テスト実施
2	国際疾病分類の歴史	【事前】	診療情報管理ⅣテキストP217～220読んでくる
		【事後】	小テスト実施
3	国際疾病分類の現状と構造	【事前】	診療情報管理ⅣテキストP220～227読んでくる
		【事後】	小テスト実施
4	国際統計分類ファミリーの概念と構想、国際統計分類ファミリーに含まれる分類	【事前】	診療情報管理ⅣテキストP228～239読んでくる
		【事後】	小テスト実施
5	国際統計分類ファミリーに含まれる分類	【事前】	診療情報管理ⅣテキストP240～244読んでくる
		【事後】	小テスト実施
6	原死因の選択ルール（原死因お定義と死亡診断書、原死因の選択ルール）	【事前】	診療情報管理ⅣテキストP246～255読んでくる
		【事後】	小テスト実施
7	原死因の選択ルール（原死因コーディングのための注、周産期死亡等））	【事前】	診療情報管理ⅣテキストP256～P258読んでくる
		【事後】	小テスト実施
8	1～7週までの総合振り返り	【事前】	前回までの小テスト振り返り
		【事後】	中間試験 実施
9	主要病態のコーディングと再選択ルール	【事前】	診療情報管理ⅣテキストP258～262読んでくる
		【事後】	小テスト実施
10	原死因・主要病態の問題演習	【事前】	原死因・主要病態のルールの振り返り
		【事後】	問題演習実施
11	診断群分類（DPC）との関わり	【事前】	診療情報管理ⅣテキストP263～265読んでくる
		【事後】	小テスト実施
12	ICDを用いるうえでの注意点	【事前】	診療情報管理ⅣテキストP265～P268読んでくる
		【事後】	小テスト実施
13	8～12週の総合振り返り	【事前】	前回までの小テスト振り返り
		【事後】	問題演習実施
14	問題演習	【事前】	前回までの配布資料振り返り
		【事後】	問題演習実施
15	問題演習	【事前】	学習内容振り返り
		【事後】	修了試験 実施

	評価項目/割合		評 価 内 容
評価基準	1. 課　題	30 %	課題の提出 期限 完成度を考慮する。小テストの評価
	2. 授業姿勢	30 %	積極的に授業に参加する姿勢
	3. テストその他	40 %	修了試験
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。		
目標検定・課外授業実施予定・その他	診療情報管理士認定試験（2月）		

診療情報管理士専攻 学科　　1　　年

科 目 名	DPC演習ⅢA							学期	前　　期
担当教員	非常勤	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	必修	単位数	1
学習目的	診療録からDPCレセプト作成を行い、出来高と包括の違いを学習する								
授業内容	DPCレセプトの作成方法と作成上の留意点を理解し、再入院の取り扱いや、レセプト点検の方法を習得する								
学習目標	診療内容から診断群分類を決定し、DPCレセプトを作成することができる								
使用テキスト	DPC講座テキスト1、テキスト2、算定表								

週数	授業計画
1	DPCの概要（包括評価制度、診断群分類）
2	出来高算定とDPC算定
3	請求までの流れ（出来高算定・DPC算定）①
4	請求までの流れ（出来高算定・DPC算定）②
5	DPC準備病院・対象病院参加基準
6	DPCの対象と対象外
7	診断群分類の決定までの流れ①
8	診断群分類の決定までの流れ②
9	定義テーブルやツリー図の解釈
10	DPC包括評価部分とDPC出来高評価部分の対象行為
11	特定入院料の扱い
12	DPC包括評価部分の診療報酬
13	DPC出来高評価部分の診療報酬
14	診断群分類番号の構成
15	まとめ問題

	評価項目/割合	評 価 内 容
評価基準	1. 課　題　30 %	課題の提出 期限 完成度を考慮する 小テストの評価
	2. 授業姿勢　30 %	積極的に授業に参加する姿勢
	3. テストその　40 %	修了試験
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。	
目標検定・課外授業実施予定・そ		

診療情報管理士専攻 学科　　1　　年

科 目 名	秘書実務ⅢA							学期	前　　期
担当教員	石田　哲也	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	自由選択	単位数	1
学習目的	診療情報管理士として必要なマナーや心構えを秘書実務を通して学習する								
授業内容	秘書検定1級対策授業を通して、レベルの高い上司と患者応対を理解し習得する								
学習目標	レベルの高い上司や患者とのコミュニケーション能力の習得と秘書検定1級合格								
使用テキスト	秘書検定集中講義1級・秘書検定実問題集1級								

週数	授業計画
1	序章 受験対策基礎知識 これまでの学びの振り返り
2	第1章 必要とされる資質 振り返り確認
3	過去問にてチャレンジ
4	第2章 職務知識 振り返り確認
5	過去問にてチャレンジ
6	第3章 一般知識 振り返り確認
7	過去問にてチャレンジ
8	第4章 マナー・接遇 振り返り確認
9	過去問にてチャレンジ
10	第5章 技能 振り返り確認
11	過去問にてチャレンジ
12	第6章 面接 実務練習 ①
13	面接実務練習 ②
14	面接実務練習 ③
15	科目試験実技

	評価項目/割合	評 価 内 容
評価基準	1. 課　題　30 %	演習課題の取り組み姿勢
	2. 授業姿勢　30 %	出席状況・授業態度
	3. テストその　40 %	科目実技試験
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。	
目標検定・課外授業実施予定・そ	秘書検定1級　6月（1次試験）　7月（2次試験）	

診療情報管理士専攻 学科　　1　　年

科 目 名	実習指導ⅢA							学期	前　　期
担当教員	大矢　恵	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	1
学習目的	診療情報管理士の業務確認と社会人として求められる医療従事者像や病院実習を円滑に行うための心構え、必要な知識を学ぶ								
授業内容	医療機関での業務全般の流れや、医療機関での診療情報管理士の役割を理解し体得する								
学習目標	診療l情報管理実習の意義と業務の流れを理解し基本を身につける								
使用テキスト									

週数	授業計画	事前・事後の学習	
1	病院実習の意義・目的・心構え①	【事前】	実習に行きたい病院を探す
		【事後】	授業内容の復習
2	病院実習の意義・目的・心構え②(診療情報管理業務の再確認)	【事前】	前回授業の復習
		【事後】	授業内容の復習
3	オリエンテーション①(今後の流れ、訪問の仕方、実習日誌の書き方)	【事前】	前回授業の復習
		【事後】	授業内容の復習
4	オリエンテーション②(電話の掛け方、アポイントの取り方)	【事前】	前回授業の復習
		【事後】	授業内容の復習
5	オリエンテーション③(訪問マナー)	【事前】	前回授業の復習
		【事後】	授業内容の復習
6	オリエンテーション④(自己紹介文作成)	【事前】	前回授業の復習
		【事後】	授業内容の復習
7	実習準備(必要書類など)	【事前】	前回授業の復習
		【事後】	授業内容の復習
8		【事前】	
		【事後】	
9		【事前】	
		【事後】	
10		【事前】	
		【事後】	
11		【事前】	
		【事後】	
12		【事前】	
		【事後】	
13		【事前】	
		【事後】	
14		【事前】	
		【事後】	
15		【事前】	
		【事後】	

	評価項目/割合	評 価 内 容
評価基準	1. 課　題　70 %	課題の取り組み姿勢
	2. 授業姿勢　30 %	出席状況・授業態度・言葉遣い
	3. テストその他　0 %	実技試験と期末試験の総合
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。	
目標検定・課外授業実施予定・その他		

診療情報管理士専攻 学科　　1　　年

科 目 名	病院実習ⅢA							学期	後　　期
担当教員	大矢　恵	科目区分	専門	授業方法	実習・実技	分類	必修	単位数	2
学習目的	先端での医療機関の業務全般の流れ、医療機関での診療情報管理士の役割を学ぶ								
授業内容	医療機関の見学をすることで、実務を実体感する								
学習目標	先端病院の仕組みを理解し、診療情報管理業務の再確認ができる								
使用テキスト									

週数	授業計画
1	実習現場にて個々のスケジュールに合わせる（8月実施）
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	

	評価項目/割合	評 価 内 容
評価基準	1. 課　題　　70 %	実習先からの評価を元に算出
	2. 授業姿勢　30 %	出席率等から算出
	3. テストその　0 %	
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。	
目標検定・課外授業実施予定・そ	診療情報管理士認定試験（2月）	

診療情報管理士専攻 学科　　1　　年

科 目 名	総合病院研究ⅢA							学期	後　　期
担当教員	大矢　恵	科目区分	専門	授業方法	実習・実技	分類	必修	単位数	1
学習目的	先端での医療機関の業務全般の流れ、医療機関での診療情報管理士の役割を学ぶ								
授業内容	医療機関の見学をすることで、実務を実体感する								
学習目標	先端病院の仕組みを理解し、診療情報管理業務の再確認ができる								
使用テキスト									

週数	授業計画
1	病院見学研修（東京）
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	

	評価項目/割合	評 価 内 容
評価基準	1. 課　題　　70 %	課題の提出 期限 完成度を考慮する
	2. 授業姿勢　30 %	積極的に参加する姿勢
	3. テストその　0 %	
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。	
目標検定・課外授業実施予定・そ		